

大澤 満

問 植栽管理業務委託料の4、700千円の減額補正と管理状況は

答 公園の樹木の剪定や芝生の管理及び除草作業等の委託料となっています。減額の主なものは、入札実施した高松緑の森公園と八千代、長者、神子公園や、御前崎地区公園の樹木の剪定等の3件、浜岡地区の海岸保全林を各町内管理組合と随意契約により委託しての請負差金、シルバ一人材センターに委託してあります除草作業等の減額分です。なお、設計額等をそのまま計上したことによる予算残に伴うも

のです。今後は予算時には十分に精査して計上を致します。

市には多くの管理公園や、公共施設の管理樹木等があります。厳しい経済状況下であり、植栽管理は、地域の植生に精通している地元業者を中心に管理体制を十分配慮されるよう希望します。



西島 昌和

幼稚園建設事業について

問 新野幼稚園跡地に計画した、個性伸長支援複合施設の現状と今後の進め方は

答 当初予算に計上した発達障害児・子育て支援施設の調査費を減額した原因は、改めて横断的な検討により、より良い施設整備計画を立案する必要があると見えます。今後の進め方は、21年度において関係各課と連携して、関係機関との協議から施設組織を検討し、22年度に施設の設計を実施し、23年度に建設工事を実施するというスケジュールで進めたいと考えております。

臨時職員賃金について

問 緊急雇用創出事業による雇用の内容は

答 厚生労働省による雇用の状況の改善の緊急対策による緊急雇用創出事業の雇用で、幼稚園・保育園で25各分を計上しております。臨時職員の募集は八口一ウーくを通じて募集し、雇用条件は、保育士・特別支援員は保育士・幼稚園教諭の免許所持が条件となり、また、用務員、またスクールバスの添乗員は運転免許の有程度と考えており、その他は御前崎市臨時職員等の規定に基づいて雇用いたします。

若杉 泰彦

問 電子入札システムの運用スケジュール、対象となる案件、金額、対象者は

答 21年9月から電子入札を開始します。工事関係では、2、000万円以上を、コンサルタント等の業務委託については全てを対象にします。23年度には全ての工事関係、コンサルタント業務を電子入札で行います。

杉浦 謙一

問 友好都市提携事業について詳細説明を

答 富士山静岡空港を生かし、韓国ウルチン郡、ヤンピョン郡との交流を深める市民交流事業です。1つ目の事業は友好使節団の派遣です。市民から希望者を募集し、ウルチン・ヤンピョン郡のイベント時に団体の交流を行うものです。参加者からは市民1/2、議員1/3の参加費負担金を考えています。2つ目は友好都市交流事業助成金事業です。自主的にウルチン・ヤンピョン郡の団体と交流事業を行う10人の

問 電子入札のメリットは

答 書類作成の事務の効率化、入札参加者の移動時間、移動経費が低減します。入札過程や結果が公表されるので透明性が向上します。

問 御前崎市の定期監査の結果で、連続して指摘事項があるときは措置状況報告を求めようになっているが、現在までの進捗状況は

答 事業の優先度や重要度以上の団体に10万円を助成するものです。

問 港湾振興事業について

答 毎年1億円弱の負担金を歳出しています。メリットはあるのか

答 港湾改修事業、重要港湾にあつては事業費の15%、直轄事業にあつては5%、単独事業にあつては30%と県建設事業等市町村負担金徴収条例で定められています。また、港湾局部改良事業にあつては事業費の1/3、その他の港湾整備事業にあつては1/2とされる

岡村 勝

問 平成19年度からスタートした荒廃農地対策事業費が次第に減少してきている理由と成果について

答 採択された市助成制度活用の荒廃解消面積は2年間の取り組みで約25ヘクタールとなり、市民協同の機運も盛り上がり予算額以上

を見極めて、行政改革により効率的な行財政運営に努力するように市当局にお願いをしております。

問 定期審査で予算執行の中間期である秋口に市の執行部との協議内容について

答 予算がどう使われているか、また、不用額の対応についても当局に意見として申し入れます。

問 定期審査で予算執行の中間期である秋口に市の執行部との協議内容について

答 予算がどう使われているか、また、不用額の対応についても当局に意見として申し入れます。

問 港湾振興事業について

答 毎年1億円弱の負担金を歳出しています。昭和三十二年以降53億円の負担金を歳出しています。

築して以来今日に至っているが、この度神社方から契約の見直しの要望が出たことにより、借地料をお支払いすることにいたしました。また、今後できるものは買収していきたい。

後藤 憲志

問 衛生費補助金生ごみ処理器設置補助金について

問 生ごみ処理機器設置補助金は、このところ当初予算を大きく下回る決算となっております。また、21年度予算は185万円と前年・前々年と比較して減額しております。19年度の決算成果説明書には「生ごみ処理機器に補助を実施する

人でした。相良浜岡線が1日25便で185人、相良御前崎線が1日22便で179人でした。

問 自主運行バス運営事業の今後の方向性については

答 市内3路線は高校生の通学利用者が多く継続が必要でありますので、福祉タクシー券利用制度や牧之原市との調整を図るなかで地域に即した効率的な運行を考えていきます。

問 バス路線維持費補助金32、994千円の詳細は

答 バス路線維持費補助金は平成20年度の運行実績により平成21年度において欠損額を支払うもので、御前崎市内線2、078万3千円、相良・浜岡線694万

望月 ゆづ子

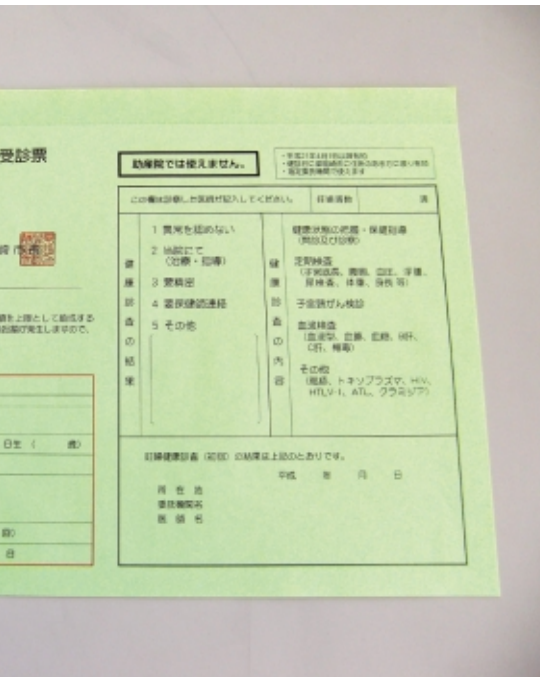
問 母子保健事業委託料について、今まで妊婦検診は5回無料だったが、今回9回増え14回になった理由は

答 妊婦検診は少なくとも月1回、妊婦24週約6ヶ月以降は月2回、36週約9ヶ月以降は毎週というペースで合計14回です。平成20年度の厚生労働省第二次補正予算において、安心安全な出産の確保という観点から、今回9回分について公費負担の拡充を図り、健康な妊娠、出産を迎える上で必要な14回分の予算を計上しました。異常のある場合は医療保険で受けていただくと考えています。

ことにより、市民によるごみ減量化への意識が向上したと報告されております。予算の減額より、もっと市民に利用を呼び掛けることが大切ではないのか。それとも何か利用されない問題点があるのか

答 市では現在、ごみの減量と資源の再利用を目的に購入する生ごみ処理機器に対する補助金を交付しています。市民への広報は広報

紙・市のホームページ・ケーブルテレビ文字放送・町内会の総務委員会・リサイクル教室等、また市内電気店でもPRしております。購入利用については市民の判断に頼るしかありません。今後においても、引き続き市民の皆さんに利用を呼び掛けてごみの減量化、再資源化を促進していく考えです。



ことにより、市民によるごみ減量化への意識が向上したと報告されております。予算の減額より、もっと市民に利用を呼び掛けることが大切ではないのか。それとも何か利用されない問題点があるのか

答 市では現在、ごみの減量と資源の再利用を目的に購入する生ごみ処理機器に対する補助金を交付しています。市民への広報は広報

紙・市のホームページ・ケーブルテレビ文字放送・町内会の総務委員会・リサイクル教室等、また市内電気店でもPRしております。購入利用については市民の判断に頼るしかありません。今後においても、引き続き市民の皆さんに利用を呼び掛けてごみの減量化、再資源化を促進していく考えです。